

# 「テレビ会議を使った大学との交流学習」アンケートの結果

第1回目 平成19年6月25日(月)

## ○参加児童

6年2組児童32人、6年4組児童34人

## ○アンケートの集計

### 1 テレビ会議を使った学習は楽しかったですか。

とても おもしろかった	おもしろかった	あまりおもしろく なかった	おもしろく なかった
36人(55%)	27人(41%)	3人(4%)	0人(0%)

<「とてもおもしろかった」「おもしろかった」の主な理由>

- ・はじめてやったから。
- ・宮教大のことがいろいろ分かったし、テレビで会話をするのがおもしろかった。
- ・いろいろなことが聞けたから。
- ・大学生と交流できたから(話せたから)。
- ・大学生の答えが分かりやすかった。
- ・返事が返ってきたから。
- ・テレビ会議をするのも初めてだったし、大学のお兄さん・お姉さんの話もおもしろかったから。
- ・相手のことがよくわかったから。
- ・将来のことを考える勉強になったから
- ・画と違って映像も届くから、本当に話しているみたいだったから。
- ・こういう風なパソコンの使い方があるんだ」と言うことが分かったから。
- ・疲れずできたから。
- ・みんなニコニコしていた。
- ・大学といろいろな質問を交換して、お互いのことをいろいろ知れたから。
- ・普通の電話だと相手の顔や周りの様子が分からない分、テレビ会議だと相手の様子も分かるし、話している人以外の人も聞こえて見られるから楽しい。
- ・質問についてていねいに説明していただき、しっかり会話ができて、いろいろ知れたから。

<「あまりおもしろくなかった」「おもしろくなかった」の主な理由>

- ・おもしろかったはおもしろかったけど、通信の音が悪いと少し嫌だった。
- ・声のとぎれとぎれにしか聞こえないところがあったから。

2 テレビ会議で話をしたり、聞いたりするのは難しかったですか。

簡単だった	少し 難しかった	難しかった	とても 難しかった
5人 (7%)	42人 (64%)	17人 (26%)	2人 (3%)

<「簡単だった」の主な理由>

- ・ 質問などをして答えてもらうことができるから。
- ・ マイクに向かって話すだけなので簡単だと思った。
- ・ 音声が少しおかしくなったけど、それ以外はスムーズに進められたから。
- ・ 難しいことがなかったから。いつもはちゃんと聞こえてるようだし。

<「少し難しかった」「難しかった」「とても難しかった」の主な理由>

- ・ 音声少し聞き取りにくいところがあったから
- ・ 大学生が話しているところが聞き取れないところがあったから
- ・ 途切れて聞こえてくるので聞き取りにくかった。
- ・ 言葉がぶれて少しだけききずらかった。
- ・ 声が止まってしまった。
- ・ 質問にすぐ答えるところ
- ・ 直接合わないで話すから伝わりにくいことがある。
- ・ 話すのが恥ずかしかった。
- ・ 緊張した。
- ・ マイクの調子とか、カメラ写りとかを気にしないといけないところ
- ・ 声が少し遅れるところ。

3 他の勉強でもテレビ会議を使ってみたいですか。

とても 使ってみたい	使ってみたい	あまり 使いたくない	使いたくない
23人 (35%)	34人 (52%)	8人 (12%)	1人 (1%)

<「とても使ってみたい」「使ってみたい」の主な意見>

- ・ 学習したことを見てもらったりするときに使ってみたい。
- ・ 大学でどういうふうに関心しているのか姿を見たい。
- ・ また大学とテレビ会議を試してみたい。
- ・ 大学だけでなく他の小学校ともテレビ会議を試してみたい。(相手の学校はどのようなことをしているか)
- ・ 修学旅行や校外学習でお願いするとき。
- ・ 修学旅行や校外学習などで、「今こんなところにいるよー」「今こんなことをしているよー」に使いたい。
- ・ テレビ会議を使って音楽の勉強を試してみたい。

- ・それを家につけて、家で勉強する。
- ・カメラを移動して学校の中も見たい。
- ・総合（お米など）の学習で実際に作っている人とやる。
- ・国語などで何かの議論をするときに使いたい。
- ・外国の人と話してみたい。
- ・虫のことや魚のことを知りたい（実物を見ながら）。
- ・携帯電話みたいなので、遠くに居てあまり会えない人と通じて話をしたい。
- ・手話。
- ・何かの晩今日で分からないことがあったら、遠くの友達に聞く。
- ・4年生の時のように環境のことを遠い学校の人たちと話し合いをしてみたい。
- ・大学だけでなく、高校生・中学生ともやってみたい。また老人ホームや外国の人たちともやってみたい。
- ・総合や道徳でいろんな人と話してみたい。（地球問題のことなど）
- ・いやな授業でもそれを使えば分かりやすいと思う。
- ・テレビを通して算数を教わりたい。
- ・音楽の学習で使って、曲を教え合いたい。
- ・理科に使ってみたい。
- ・総合に使ってみたい。総合だと調べたりする「範囲」が広く、より多くの情報が分かりそうだからです。
- ・他校の人と学校自慢などの話し合いをしてみたい。
- ・他の国とテレビ会議をしてみたい。社会でも役に立つし、将来にも役に立つからです。
- ・前に岩小にいた先生方ともう一度話をしてみたい。他の学校に行ってしまった先生や、やめてしまった先生など。

<「あまり使いたくない」「使いたくないの主な意見>

- ・使いたいことは使いたいアイデアがない。
- ・今日みたいに電波が切れると時間がかかる。
- ・直接会って話した方が時間がかからない。
- ・途切れると勉強しづらい。
- ・電波が伝えにくかったりするから。

#### 4 その他の感想・意見

- ・これを使えば、耳が聞こえない人も字を紙にかけば気持ちが伝わると思った。
- ・これからはいろいろな国の人と接してみようかなと思った。けど、その国の文化のことなどを知っておかないと・・・。
- ・テレビ会議の「しくみ」に興味をもった。だってカメラとPCだけで会話ができるなんてすごいと思いました。

- ・ テレビで声も画像も届けてくれるような機械ができてすごいと思います。
- ・ これがあればどんなに離れていても会話ができてすごい。
- ・ 留学生の人と会話するには、自分の国の文化と相手の国の文化を知らなければならなくて、会話するのはすごいことなんだと思いました。

## ○ 授業後の反省・意見

### <岩切小の先生から>

- ・ ハードの問題。使用予定のパソコンからログインできず、バージョンが1つ古いパソコンで対応した。ログインができない理由は为什么呢。
- ・ 音声聞き取りにくかった。つなぎ直した方がもっと悪く、教師が補説した。今回は児童にテレビ会議の説明もしたかったので、スカイプの接続をその場で児童にさせたが、事前につないで安定した状態でしたほうがよい。
- ・ 準備も簡単で、こんなのでつながるのかという感じです。あとは安定して使えれば。
- ・ 音声聞き取りにくい部分があったにも関わらず、子どもたちに集中力があつた。興味をもっていたのだと思う。大学生との話、テレビ会議のどちらにも。
- ・ 子どもの立ち位置。事前に場所を決めてテープを貼るとよい。
- ・ 司会はどちらを向いてしたらいいのか、基本的なルール決め。
- ・ テレビ会議を行う上で子どもたちにどんなスキルが必要か。また、逆にテレビ会議(交流学习の手段の1つであるが)を行うことで、子どもにどんな力を身につけさせるか、どんな学びの場を作っていくのか整理していく必要がある。

### <大学側から>

- ・ 音声は問題なく、映像が止まることもなかった。ただ音量が低く、スピーカーが必要かもしれない。
- ・ こちらの声が、向こうからのマイクを通して聞こえた(タイムラグがあり)。そのため途切れ途切れに話した部分もある。マイクとスピーカーを接続し、向こうと条件を一緒にして実施してみる。
- ・ つながりが悪い時は遠慮せず、すぐにつなぎ直すことが必要。

## ○ 今後の課題

- ・ 音声聞き取りにくい。

→スカイプの最新のバージョンにアップデート。スピーカー、マイクを使う。また可能であれば事前に接続し、安定しているところで固定し、授業で活用。

- ・ テレビ会議の進め方の基本的なルール作り

→先進校の実践等からマニュアル作り

- ・ テレビ会議、交流学习の意味付け

→行う上で子どもに必要なスキル。行うことで身につけさせたい子どもの力の整理。